



山 火 事 注 意

山火事は、台風のような自然災害と並んで広範囲に影響を与える災害です。山火事の発生には季節的な特徴があります。山火事の約7割は冬から春（1月～5月）にかけて集中して発生しています。この原因としては森林内に落ち葉が積もり、燃えやすい状態になっていることや、風が強いこと、乾燥した状態になるといった自然条件が重なること、また、春先は行楽や山菜取りのために山に入る人が増加するほか、農作業に由来する枯草焼きなどが山林に飛び火することも原因となっています。

発生した山火事の原因が明らかなものについては、「たき火」が最も多く、ついで「火入れ」となっており不注意によるものがほとんどを占めています。たき火や野焼きをしないなど、火の取り扱いには十分な注意が必要です。

◎やむを得ず火を使う場合は、下記の点に注意してください。

- 1 火入れをする場合は、役場産業建設課に申請し必ず許可を受ける。
- 2 水バケツなど、消火の備えをする。
- 3 たき火、火入れの場所を離れるときは完全に消火する。
- 4 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、絶対たき火をしない。
- 5 乾燥、強風時は火入れを行わない、また、ゴミ焼却は絶対に行わない。
- 6 火あそびは絶対しない。
- 7 たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消し、投げ捨てない。



定期救命講習会の開催日

開催日・時間	開催内容	開催場所
3月12日(日)	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ	石川消防署
3月23日(木)	//	//

※申し込み方法や詳細につきましては、石川消防署平田分署までお問い合わせいただくか、須賀川地方広域消防組合のホームページをご覧ください。

石川消防署平田分署 ☎0247-55-2213 FAX0248-94-2079



令和5年新入学（園）児童・園児の交通事故防止運動

新入学（園）児童・園児の交通事故防止を図ることを目的に、家庭・学校・地域が一体となって交通安全教育等を推進し、新入学（園）期に下記の重点運動を実施します。

期 間 令和5年4月6日（木）から4月12日（水）までの7日間

運動のスローガン あぶないよ いそぐきもちに しんこきゅう
年間スローガン わたります 止まるやさしさ ありがとう

運動の重点

- (1) 新入学（園）児童・園児の交通事故防止
- (2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (3) 道路横断中の交通事故防止

気づき・声かけが命を守ります！

自殺対策基本法では、月別自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定め自殺予防の広報啓発活動を行っています。

村でも「いのちを支える平田村自殺対策計画」のもと、「誰も自殺に追い込まれることのない村を実現するために」を目標に掲げ、地域づくりを推進しています。命を守るため大切なことは、悩んでいる人の変化を周囲の人が気づき、声かけし、つながることです。

私たちにできること「身近な人のサインに気づく」

あなたの周りで元気がなく様子がおかしいと思う人はいませんか。

次のいくつかのサインが続くときは、医療機関受診を勧めたり健康福祉課等の相談機関に相談しましょう。

- ①以前と比べて表情が暗く元気がない。
- ②イライラや不安が強く、落ち着かない。
- ③体調不良の訴え(身体が痛い、だるい、食欲がない等)が多くなる。
- ④仕事や家事に集中できずはかどらずミスが出る。
- ⑤趣味や好きなことをしなくなり交流しなくなる。
- ⑥自分を過剰に責める等悪いことばかり考える。
- ⑦飲酒量が増える
- ⑧生きているのがつらい、死にたいと口にする。

悩んでいる人に
気づいたらまず声をかけ、
本人の気持ちに寄り添って
話を聞いてみましょう。
そして、抱え込まず
早めに専門家に相談するよう
伝えましょう。

心の相談窓口

健康福祉課	☎55-3119
県中保健福祉事務所	☎0248-75-7811
こころの健康相談ダイヤル	☎0570-064-556
よりそいホットライン	☎0120-279-226

心のけんこう相談会（心理士）

3月24日(金) 要予約。
健康福祉課にお申し込みください。

相談してみた。 少し気持ちが楽になった。

人に話すことで、心が軽くなるかもしれません。

匿名でも大丈夫です。

電話でも、SNSでも相談できます。



相談窓口はこちら



まもろうよこころ

検索



いのち
支える



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare